

人のいるところには
夢がいる。



JAPAN ARTS

Igor
Levit

Piano Recital

イゴール・レヴィット
ピアノ・リサイタル

2025年11月26日(水) 19:00開演
東京オペラシティコンサートホール

7:00p.m., Wednesday, November 26, 2025 at Tokyo Opera City Concert Hall

主催：ジャパン・アーツ

共催：公益財団法人東京オペラシティ文化財団

© Peter Rigaud c.o. Shotview Artists

シューベルト：ピアノ・ソナタ第21番 変ロ長調 D960

F. Schubert: Piano Sonata No.21 in B-flat major, D960

第1楽章：モルト・モデラート	1st Mov.: Molto moderato
第2楽章：アンダンテ・ソステヌート	2nd Mov.: Andante sostenuto
第3楽章：スケルツォ、アレグロ・ヴィヴァーチェ・コン・デリカテツァ	3rd Mov.: Scherzo. Allegro vivace con delicatezza
第4楽章：アレグロ・マ・ノン・トロッポ	4th Mov.: Allegro ma non troppo

* * *

シューマン：夜曲 Op.23

R. Schumann: Nachtstücke, Op.23

第1曲：葬列の行列	I: Trauerzug
第2曲：奇妙な集まり	II: Kuriose Gesellschaft
第3曲：夜の宴	III: Nächtliches Gelage
第4曲：独唱付きの輪唱	IV: Rundgesang mit Solostimmen

ショパン：ピアノ・ソナタ第3番 ロ短調 Op.58

F. Chopin: Piano Sonata No.3 in B minor, Op.58

第1楽章：アレグロ・マエストーソ	1st Mov.: Allegro maestoso
第2楽章：スケルツォ、モルト・ヴィヴァーチェ	2nd Mov.: Scherzo. Molto vivace
第3楽章：ラルゴ	3rd Mov.: Largo
第4楽章：フィナーレ、プレスト・ノン・タント	4th Mov.: Finale. Presto non tanto

イゴール・レヴィット 2025年日本公演

11月25日(火)	[川崎]	ミューザ川崎シンフォニーホール	主催：神奈川芸術協会
11月26日(水)	[東京]	東京オペラシティ コンサートホール	主催：ジャパン・アーツ
11月27日(木)	[箕面]	東京建物 Brillia HALL 箕面	主催：(公財)箕面市メイプル文化財団

イゴール・レヴィット (ピアノ)

Igor Levit, Piano



© Peter Rigaud c.o. Shotview Artists

鋭い批評的精神を持ち、自身の芸術を社会的出来事の文脈の中に位置づけ、切り離せない関係にあるものと捉えている。ニューヨーク・タイムズ紙は「同世代で最も重要なアーティストの一人」、ザ・ニューヨーカー誌は「唯一無二のピアニスト」と称している。2022/23年シーズンよりハイデルベルク春の音楽祭の共同芸術監督を務め、2023年にはルツェルン音楽祭とともに「ピアノ・フェスト」を創設した。

2025/26年シーズンには、ハンブルク、ヴェネツィア、パリ、バルセロナ、ルクセンブルク、ミラノ、東京などでリサイタルを行っている。2025年秋には、ショスタコーヴィチの記念年に合わせてウィーン楽友協会では4公演を開催。また、ウィグモア・ホールの125周年記念シーズンでは、5回にわたるリサイタルおよび室内楽公演に出演する。さらに、2026年にはアメリカ独立宣言250周年を記念し、ベートーヴェン《ディアベリ変奏曲》とジェフスキー《「不屈の民」変奏曲》をカーネギー・ホールなどで演奏する予定。

また、イヴァン・フィッシャー指揮ブダペスト祝祭管、ベルリン・フィルとプロコフィエフのピアノ協奏曲全曲演奏をするほか、エサ=ベッカ・サロネン指揮ロサンゼルス・フィルとのブゾーニの大作であるピアノ協奏曲、ダニエル・ハーディング指揮ローマ・サンタ・チェチーリア国立管とのヨーロッパツアー、バーヴォ・ヤルヴィ指揮チューリッヒ・トーンハレ管、アダム・フィッシャー指揮ウィーン・フィル、クリスティアン・ティーレマン指揮ベルリン国立歌劇場管との共演など、今後の活動も注目されている。

ソニー・クラシカルでの録音は数々の賞に輝き、オーパス・クラシック賞を4度受賞。さらに、グラモフォン誌「2020年アーティスト・オブ・ザ・イヤー」、ミュージカル・アメリカ「2020年録音アーティスト・オブ・ザ・イヤー」、BBCミュージック・マガジン「録音・器楽部門賞」などを受賞している。最新アルバムのクリスティアン・ティーレマン指揮ウィーン・フィルとのブラームスのピアノ協奏曲ライヴ録音は、オーパス・クラシック2025「コンサート録音賞」を受賞した。

2025年春には、マリーナ・アブラモヴィッチとともに、ロンドンでエリック・サティ《ヴェクサシオン》を13時間にわたって演奏。これは、10年前にニューヨークで共演したバッハ《ゴルトベルク変奏曲》以来の再共演となった。2021年春には、フロリアン・ツィネッカーとの共著による初の著書『House Concert』を上梓し、2022年秋にはドキュメンタリー映画『Igor Levit - No Fear』が公開された。

ロシアのニジニ・ノヴゴロドに生まれ、8歳の時に家族とともにドイツへ移住。ハノーファー音楽演劇大学で学び、同校史上最高得点で修了した。師事したのはカール=ハインツ・ケマーリング、マッティ・ラエカッリオ、バルント・ゲツケ、ラヨシュ・ロヴァトカイ、ハンス・ライグラフ各氏。2019年春には母校のハノーファー音楽演劇大学の教授に就任。

2005年のルービンシュタイン国際ピアノコンクールでは、最年少出場者として銀賞、室内楽特別賞、聴衆賞、現代作品演奏特別賞を受賞。2018年には、ギルモア・アーティスト賞の第8回受賞者に選ばれた。

社会的・政治的活動においても高く評価されており、2019年に第5回国際ベートーヴェン賞、2020年には国際アウシュヴィッツ委員会の「Statue B」を受賞。2020年春のロックダウン中には、53回にわたるツイッターでの生配信ハウス・コンサートを通じて、世界中の聴衆に希望と絆をもたらした。

2020年10月にはドイツ連邦共和国功労勲章を受章。

現在はベルリンを拠点に活動しており、サドラーズ・ウェルズのインディペンデント・オペラ財団より寄贈されたスタインウェイD型グランドピアノを使用している。



ARTIST SUPPORT



【アーティストサポート】へ、多くの皆様からお気持ちをお寄せいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

これからも引き続き変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い致します。

アーティストサポートの詳細はこちらをご覧ください。

◆ ◆ ◆ ◆ 2025年度ご支援いただいた皆さま ◆ ◆ ◆ ◆

<年間サポート>

【個人サポーター】

朝妻 幸雄 天野 雅子 M.I. 岩村 和央 K.U. 上村 憲裕 榎本 英二 Y.E. K.O. 大原 志津子 片山 由美子 K.K.
神田 尚子 北村 眞 小林 真希子 R.K. 相良 延利 新貝 康司 鈴木 忠明 M.T. R.T. 武田 健二 伊達 朱実
田中 治郎 東條 Lilly K.T. トゥルーラブ 真智子 苅米地 英人 K.N. E.N. 児子 弥生 S.N. 長谷川 智子 T.H.
樋口 美枝子 M.H. 平山 美由紀 藤野 盾臣 細沼 康子 M.H. 松尾 芳樹 E.M K.M. 真野 美千代 三木谷 晴子
安田 牧子 山川 和子 山崎 明日香 横谷 雅子
(匿名希望 17名)

【法人サポーター】

三和プリンティング株式会社 株式会社 青林堂
三井住友カード株式会社 ロイヤルリゾート株式会社
株式会社ソーシャルキャピタルマネジメント きづきアセット株式会社
株式会社ロジックアンドエモーション ライフプラン株式会社

<館野泉パースデープロジェクト「みんなで祝おう! 卒寿記念コンサート」>

天野 雅子 池戸 真理子 一柳 吉子 稲垣 美晴 えこ 上原 洋子 植村 月枝 岡村 茉莉奈 木全 恵美子
CATHERINE CATES 久間 和子 久保 春代 坂井 和 佐々木 暁子 澤井 みのり スオミビア・スクール研究会 鈴木 早苗
高橋 理都子 田邊 英利子 照井 はるみ K.T. 中村 康江 日本シベリウス協会 橋本 利明 服部 喜恵子 林 幸仁 原田 君代
平山 美由紀 福田 誠 藤澤 ふさ子 真野 美千代 丸山 康 安田 牧子 湯本 早百合 H.W.
館野泉ファンクラブ 館野泉ファンクラブ九州 館野泉ファンクラブ北海道 タビオラの会
(匿名希望 4名)

【法人サポーター】

ミサワホーム株式会社 日本フェルト株式会社
AGCグラスプロダクツ株式会社 三和シャッター工業株式会社 株式会社スルガ
DAIKEN株式会社 ニチハ株式会社 株式会社 LIXIL
エイベックス・クラシックス・インターナショナル株式会社 株式会社オクタヴィア・レコード ヤマハ株式会社

<ウィーン少年合唱団 オフタイム・サポート>

石坂 雅美 K.I. K.K. Y.K. 佐久間 隆弥 Rimiko N.S. 竹内 麻里子 中尾 圭吾 T.H. 樋口 美枝子 K.F.
細沼 康子 M.H. M.M. 水足 久美子 水足 秀一郎 ロロコミ
(匿名希望 11名)

<ウィーン少年合唱団 ツアー・サポート>

江田 明子 T.O. K.K. 佐久間 隆弥 Rimiko M.T. 平山 美由紀 細沼 康子 M.M. 柳瀬 美佐子 ロロコミ
(匿名希望 9名)

<千住真理子に「花を贈ろう!」プロジェクト>

石坂 雅美 北村 眞 城戸 健二 桑原 仁志 小森 桂子 佐藤 亨 田中 治郎 H.H. 道又 利 村上 晃彦 横田 邦子
(匿名希望 7名)

2025年11月12日現在 敬称略

お知らせ

現在2025年度年間サポートを受付中です。詳細は、ジャパン・アーツの公式WEBサイトおよび公演チラシ挟み込みの申込用紙等をご覧ください。

株式会社ジャパン・アーツ アーティストサポート係 TEL.03-3499-7720 (平日11:00~17:00 年末年始を除く)